

2020 国東市 市勢要覧

KUNISAKI

国の一歩、その東^{さき}へ。

「彼の見ゆるは、若くは国の埼^{さき}が」

九州の東端にあるこの地を「国東」と呼んだ。

神仏習合の地として歴史や文化を大切に守りながら、時代の先端と共に生きるまち。

このまちで生み出される一歩先の新しい価値観は、

壮大な光を放ち、未来を照らしている一。

KUNISAKI

国の一歩、その東へ。

国東市 シティプロフィール

大分県北東部、国東半島のほぼ東半分を占める国東市は、北は周防灘、東は伊予灘に面しています。半島の中央部に位置する両子山・文珠山を中心とした放射状の谷からなる特異な地形で、両子山周辺は瀬戸内海国立公園に、その周辺及び海岸線は国東半島県立自然公園に指定されています。古くから神仏習合の六郷満山文化が発展した地として、「仏の里くにさき」と呼ばれています。

DATA

2020年1月1日
現在

位置

国東市
KUNISAKI



世帯数

13,129 世帯



人口

27,682人

総面積

318.10 キロ
平方メートル



もくじ

さきどり くにさき…02

第1章 多様性のまち国東…07

「最先端」が生まれる地／縁の下の力持ち／
国東 potentiality / 国東を彩る特産品の数々

第2章 先ゆく国東 Spirits…17

古代より紡がれてきた神仏習合～六郷満山文化～／鬼
が仏になった里くにさき／国東ルーツ～歴史と文化～

特別付録【国東暮らしの小ネタ集】

Kunisaki×Okurashi…25

一歩先にある暮らし

第3章 国東、その未来へ。…33

～国東の未来を語る～The ZEN / くにさき福祉の里づくり
/ くにさき観光の里づくり / くにさき教育の里づくり

information…41



写真で魅せる国東市

さきどり

くいさき

伊予灘からのそよ風にあたりながら、国東を想像してみる――。海や山の恵み、ここに住む人たちの姿、先人から受け継がれてきた地域の伝統。寺院や石仏に掌を合わせる、凜とした時間。彩り豊かな国東をさきどりしてお届けします。





01

KUNISAKI CITY
— 国東の今を伝える —

多様性のまち国東

古くからの歴史・伝統文化を大切に守りながら、最先端技術を持った企業や時代の先をゆくアーティストが活躍する国東市。神と仏がこの地で習合したように、多様な考えや感性が、今この地で融合する。国東の“現在”をご紹介します。

写真で魅せる国東市

くんとくんと
くんとくんと



02

KUNISAKI CITY
— 国東の歴史を伝える —

先ゆく国東 Spirits

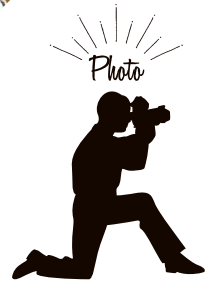
神仏習合の始まりの地。異なるものを同じものとして受け入れる。多様性の時代と言われる現代社会。ひょっとすると国東の人たちは昔からその価値観を持ち合わせていたのではないだろうか。そんな風に思わせる国東のルーツをご紹介します。



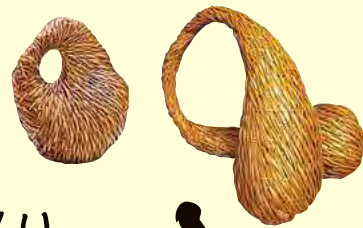
03

KUNISAKI CITY
— 国東の未来を伝える —

国東、その未来へー。
どんな未来が待っているのだろうか。神仏に祈りながら、未来を想像する。子どもたちの笑顔の向こうには何が見えるのだろうか。その未来を想像しながら、今考える国東の未来についてご紹介。



COLUMN 01
 一步先をゆく
 創造性



「国見アートのまち」工房巡り

神仏習合の歴史遺産が多く残されている国東市国見町。
 「アートの町」とも呼ばれ、多くのアーティストが活動しています。

国見アートに出逢う

陶芸、木工、絵画などの制作に打ち込むアーティストやクリエイターが多く移り住み、近年「作家の集うまち」として認識されるようになった国見町。自由な発想と豊かな感性を持つアーティストやクリエイターがここに移り住む理由の一つに、この地ならではの環境があるのかもしれない。彼らは国見と出逢い、豊かな自然、この地に根付く独特の歴史、文化と共に生き、日々あらたなモノやコトを創作していま



す。毎年開催されている「国見町工房ギャラリーめぐり」では、国見アートのたくましさやぬくもりとともに、作家たちが創作と暮らしの場としてここを選んだ訳を知ることが出来るかもしれません。



この地で生み出された作品は、日本のみならず、海外へも発信され、羽ばたきます。世界をも魅了する国見の魅力は、この地を訪れ、国見アートに出逢ったとき、はじめて本当の意味で分かるのかもしれない。

ART INTERVIEW

和田 圭介 さん
 【涛音寮】

国東の良さを
 我々世代が伝えて
 いきたい



国見アートの会の事務局として、約20名ぐらいのアーティストと一緒に様々な活動をしています。私はUターン組なのですが、外にいた7年ぐらいの間にアーティストが増え、現在も増え続けています。私はココが好きだから帰ってきました。だからこそ、私たちの世代が次の世代に国東の良さを伝えていかないとけないなと日々感じながら、同世代の仲間たちと切磋琢磨しています。



● ギャラリー・工房
 ● 各施設



第1章

多
様
性
の
ま
ち
国
東

07

いま
国東市は現在、
さまざまな個性が集まって創造性を育み
より一層魅力的な
まちへと進化しています。
海、里、山の壮大な自然、
バラエティ豊かな資源が
市民の誇りとなり、
地域の潜在力となって、
いま
この地の現在を照らしています。



「最先端」が生まれる地 01



縁の下の力持ち 02



国東potentiality 03



国東を彩る特産品の数々 04



KUNISAKI

CUTTING-EDGE OFFICE

▲大分キヤノン株式会社
世界シェアNO.1のカメラをはじめ、あらゆるものづくり技術の開発により世界に発信をしていきます。



▲ヤンマー造船株式会社
プレジャーボートやFRP小型漁船などを開発・製造。長年培ってきた造船技術は、高い機能性・信頼性を誇ります。

08

企業が集い
日々アイデアが
生まれる

～多様性のまち国東～

「最先端」が 生まれる地

激しい競争の中、テクノロジーを高め、技術を革新する企業。
国東市の時代を先取る力となっています。



～interview～

日本で最高の場所!

国東市は全国的にみてもトレーニングに良い条件が揃っており、地元の方々の理解もあるため、日本で最高の場所だと感じています。いずれ、国東出身のパイロットが機長としてこの地を飛び立ててくれたら嬉しいですね。

本田航空
フライトトレーニンングセンター長
板倉利治さん



▲本田航空株式会社
大分空港内でエアライン・パイロットの基礎教育を行っている。

時代を先取りする最先端技術が集積する国東市。もともと地域に密着した地場企業が特色あるものづくりを行っており、さらに、県北国東地域テクノポリス構想の下、半導体や電気機器企業の集

最先端を生み続けるまち



▲株式会社日本生物.科学研究所
「納豆菌培養エキスNSK」の製造方法を世界に先駆けて確立。その他にも最先端の研究開発・製品化がされています。

▲株式会社京製メック

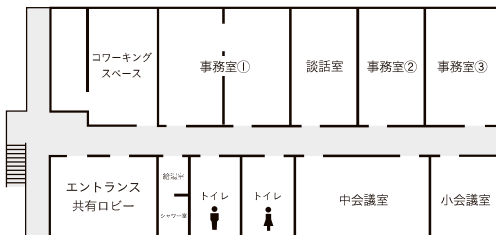
京都製作所グループの産業設備機械メーカー。グループ全生産高の約6割を担う、生産拠点に位置付けられています。



積が進んできました。他にも、大分県の空の玄関口としての大分空港が立地していることや、穏やかな瀬戸内式気候等を活かして、機械装置製造、造船、食品の研究開発・製造、航空機操縦訓練校等の様々な業種の企業が進出しています。どの企業もたゆまぬ創意工夫と技術革新により、各分野の最先端を走るトップリーダーです。

近年は、堅調な市場動向や生産拠点の国内回帰もあり、工場増設が続いています。また、サテライトオフィスの整備等により、さらに多様な業種の進出、異業種の交流が期待されています。これからも「最先端」を受け入れ、生み出していく国東市です。

まだまだあるある



その他市内企業 ▶
市内で操業する企業の一覧を見ることができます。



光回線・Wi-Fi、会議室、休憩室、シャワー室、駐車場などを完備。目の前には白砂青松の海岸が広がり、全室オーシャンビュー、砂浜付近でもWi-Fiが利用できます。併設の道の駅には物産館、食事処、カフェレストラン等の施設が充実。大分空港から車で約15分の国道沿いという好立地で、自然にも恵まれた良好なビジネス環境です。



◀くにさきサテライトオフィス

くにさき サテライトオフィス スポークネット

これまで、国東市への企業進出は製造業が中心でした。より多様な企業の進出と異業種間の交流・連携を期待し、また、時代に沿った働く場所の創出を図るため、サテライトオフィスの整備を行いました。
車輪の中心(ハブ)から放射状に伸びて、外周(リム)と繋ぐスポークをイメージした名前の通り、地方である国東市と都市部を繋ぐ、人と情報の交流拠点です。ここからどのような「最先端」が生まれるのか、注目です。





国東を支える
基幹産業
— 第1次産業 —

全国でも国東のみ 七島イの生産

年月を経て変化する味のある色合いと、心地良い芳香。い草とはまた違った自然な風合いを楽しめるのが「くにさき七島イ」です。七島イは、大分県の国東地方だけで生産されているカヤツリグサ科の植物で、畳の材料となります。い草の断面は丸いのに対し、七島イは三角形で非常に丈夫な形状であることから、柔道の畳として利用されてきました。

七島イは1660年頃より、府内、日出、杵築の各藩において栽培が行われ、明治、大正、昭和と大分県の特産品として全国に送られていました。ピーク時は500万枚あまり出荷され全国一の生産地でしたが、

～多様性のまち国東～

縁の下の力持ち

ここに住む人々の生活の根幹にあるのが第1次産業。
伝統の甦りと地域産業の再生に向けて取り組んでいます。

～interview～
**今頑張って、
 次の世代に繋ぎたい**

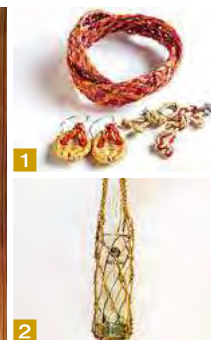
私が工芸品を作るうえで大前提にあるのが、「農家さんが量を作るために手間暇をかけて大切に育てた七島イである」ということです。「七島イだったら何でも良い」ということではなく、大切に育てたけれど量表には使えない規格外のものを使うことで、七島イの価値を更に高めていきたいと考えています。現在様々なところで七島イの発信をしていますが、今私たちが頑張って、次の世代に繋いでいかなければならないな、途絶えさせてはいけな、と強く感じています。

七島蘭工房なつむぎ
 岩切千佳さん



優しくも真剣なまなざしで工芸品を制作する岩切さん。

現在は生産者がわずかととなり、年間出荷枚数も3,000枚弱と産地消滅の危機を迎えています。しかし近年、琉球畳として再び注目を浴び、風合いの良さが本物志向の消費者に喜ばれ、くにさき七島イ表の人氣が高まり、注文が大幅に増加。平成22年(2010)に発足した「くにさき七島蘭振興会」を中心に、研修やセミナーの実施、七島イ工芸品の販売促進、自動織機の改良、自動選別機の開発など、伝統産業の再興に取り組んでいます。



- ①アクセサリ：希少な七島イを使ったオリジナルのアクセサリ。
- ②ボトルホルダー：贈り物の他、インテリアとしても楽しめます。
- ③オブジェ：インテリアやお正月飾りとして、様々なオブジェを制作。経年劣化による変化を楽しむことができます。



【国東市農業団地】
農業の推進に向けて

国東市の農業は、米、麦、大豆を主軸とした複合経営が行われてきました。近年では特に、基幹産業である農業の振興に必要な優良農地を確保し、担い手への農地集積の推進に取り組んでいます。常緑果樹研修所跡地に整備された「国東市農業団地」では、リーフレタスやミニトマト、オリーブなどの栽培が始められています。また、市内には企業も次々と農業参入し、水耕栽培の高糖度トマトを生産する法人をはじめ、女性だけの農業法人がリーフレタスの水耕栽培も行っています。



新規就業
 支援制度

**国東市で
 農業をしよう！**

農業の次代を担う人材育成に取り組んでいます。農業経営体の総合的な強化を図ることはもちろん、新規参入者の受入れ体制を整備するなど、定期的な担い手の確保に努め、地域農業の振興を進めています。



▲国東こねぎトレーニングファーム
 「大分味一ねぎ」の生産者を育成。全国各地から研修生が集まっています。



▲国東花学校
 JAおおいが実施。ヒマワリなど市場での評価が高い花き栽培の担い手を育てています。



▲くにさきオリーブ学校
 新たな特産品としてオリーブの生産量が増加。栽培方法の基礎を実践と座学で学びます。

CYCLING ROAD

サイクリングロード

碧い海からの風を肌を感じながら快走する国東市のサイクリングロードでは、「くにさきサイクリングルートマップ」を作成し、自転車による市内散策や周遊を楽しむ観光客に対応しています。ルートのスタート・ゴール地点になっているのが国東市サイクリングターミナル。ロードバイクから電動アシスト自転車まで、幅広い種類のレンタサイクルを備えています。



▲サイクリングルートMAP
2種類のルートを掲載したマップを閲覧できます。



大分空港

大分県東部の地域資源の中でも最大の施設であるといえるのが大分空港です。空港周辺には大分キヤノン株式会社をはじめとする先端技術産業や住宅地域などを開発。一定の地域振興策が実施されてきました。大分空港立地のメリットには、企業誘致や産業創出に加え、大きな観光ポテンシャルが秘められています。



昭和46年の開港で国内線と国際線が就航。大分空港道路がありアクセスも便利です。

奥深い国東の
魅力を堪能

国東 ~多様性のまち国東~ potentiality

陸・海・空のそれぞれでポテンシャルが高い国東市。
この地を巡るたび、新しい発見があります。



LONG TRAIL

国東半島峯道
ロングトレイル

国東半島で古くから行われてきた六郷満山峯入行のコースをベースに、トレッキングやウォーキングの醍醐味を味わうことのできる登山道や遊歩道を追加するなどの工夫を加え、楽しく心地よく歩けるトレイルとして再構成したものです。世界農業遺産に認定された地域の文化や景観、先人の知恵に触れながら歩くことができます。



△トレイルの歩き方
トレッキングルールなどの詳細が確認できます。

～interview～

周りも取り入れた観光 それが残っていく観光

2009年からグリーンツーリズムの農泊を受け入れています。主に中学生や海外の方が来られることが多く、これまでに延べ1,000名以上を受け入れてきました。毎年来てくれる子もいたりして、成長した姿を見守れるのが嬉しいですね。国東市全体としては、最近ロングトレイルが人気です。国東には多くの神社仏閣がありますが、そのスポットのみを観光するのではなく、その周りも取り入れた観光が、これから先は残っていくと感じています。

観光協会副会長
小玉智英さん



これまでに10ヶ国以上の外国人観光客を受け入れている。



開運ロードとみくじ

富来港から文殊仙寺までの約10kmの間を「開運ロードとみくじ」と呼びます。宝船の形をした「とみく開運橋」や、子孫繁栄・祈願成就のご利益がある富来神社（八坂社）など、幸運スポットが点在しています。

インバウンド
対応も!

くにさき 観光案内所



道の駅にあり、サイクリングターミナルと共に休憩・案内所として利用できます。

市内には四季折々の自然の中に、六郷満山の歴史遺産、海山の幸、アートの館などがそこかしこに点在しています。観光パンフレットをはじめ、インバウンド向け動画など豊富なツールでPRしています。

国東を彩る 特産品の数々

～多様性のまち国東～

4

人と風土のあたたかいつながりで生み出され、育まれ続ける国東の特産品。
個性が輝く国東オリジナルの逸品がそろいます。



1 道の駅くにさき 2 道の駅くにみ 3 里の駅むさし 4 里の駅 ふるさと市場 R213

伊予灘で水揚げされた魚介類をはじめ、地元の食材にこだわった料理、つくり手の思いが込められた加工品など、オール国東でおもてなしをします。どれもみんな「国東にはこないものがあるんだ」と気づかされるものばかり。個性豊かな品々を道の駅や里の駅でそろえています。

国東のいいもの

雄大な自然で
育まれる
“大地の恵み”



14

TACHIUO

くにさき銀たち

白身のさっぱりとした味わいで、刺身や塩焼き、天ぷらなど、さまざまな食べ方が楽しめます。



漁師 波戸崎 一生さん

SHIITAKE MUSHROOM

しいたけ

世界農業遺産の森で育てられる低温菌しいたけ。肉厚でもっちり、旨味たっぷりです。



LOCAL SAKE

地酒

六郷の山々から湧き出る水と、豊かな土地で育つ米、代々受け継がれてきた技と知恵の造り。国東が誇る味わいです。



有限会社南酒造 代表取締役 南 瑠美さん



南酒造 本格麦焼酎 「とっばい」

宣島酒造 清酒 「西の関」 矢野酒造 清酒 「松乃露」



OYSTER

くにさぎOYSTER
小ぶりな身に透き通るような輝き、すっきりとした味わいと潮の香りが堪能できます。



ヤンマー株式会社
バイオノベーションセンターマリンファーム
生産グループ

根本 晃和さん (左)
加藤 元一さん (右)



OLIVE

オリーブ
国東半島で育ったオリーブを使用した加工品。さわやかな香りと風味は地中海を思わせます。



JAおおいとくにさぎオリーブ部会
部会長 河野 博己さん



GREEN ONION

こねぎ
栄養をたっぷりと含んだ豊かな水で育まれる香り高いねぎ。



BASIL

バジル
パスタやピザとの相性バツグンのバジル。国産の強みと厳しい品質管理により、高い付加価値を生み出しています。



15

TOMATO

トマト・ミニトマト
甘さと酸味のバランスが良い他に、皮がしっかりといて旨味がギュッと詰まったトマト。



OCTOPUS

くにさぎ姫だこ
県下最大規模の漁獲量を誇る天然のマグロ。新鮮さがゆえに刺身でもいただけます。



～Interview～
国東市の
旬を味わってほしい

2002年のオープン以来、国東唯一のイタリア料理店として腕をふるってきました。国東市は瀬戸内海気候に近く、イタリア料理を作るのにぴったりの場所です。地元食材で一つのメニューができてしまうのも特徴ですね。毎日近くの「里の駅むさし」に仕入れに行き、その時々旬のものを使うよう心がけています。時期になるとジビエを使うこともありますが、外から来ていただいた方にも是非国東市の旬のものを食べてほしいですね。

トラットリアステイレ
平野純也さん



COLUMN 02

一歩先をゆく
まちづくり

安全安心 国東の教育と医療

子どもたちの豊かな成長と、住民の健康と確かな安心のために
新たな学校創設や信頼の地域医療に取り組んでいます。



〔義務教育学校〕 人間性・社会性豊かな 子どもを育成する 特色ある教育を めざす

近年の子どもたちを取り巻く状況は、社会の変化や価値観の多様化、情報化の進展などにより、急速に変化しています。子どもたちが成長し、そのような社会に飛び込むことになっても、グローバルな視点で未来を切り開き、たくましく、意欲的に生き抜く力を
持ち、世界で活躍できる人材を育成する必要があります。

そこで国東市では、小学校課程から中学校課程への進級の際の課題克服や、発達段階を踏まえた一貫性のあ



県内2校目となる小中一貫の義務教育学校
「国東市立志成学園」

る教育を推進し、人間性・社会性豊かな児童・生徒を育成する特色ある教育を目指して、平成29年(2017)に「国東市義務教育学校の施設整備に向けた基本計画」を策定。志成学園(国東市義務教育学校)が、令和2年(2020)に創設されました。子どもたちの健やかで豊かな成長のために、学力をはじめとした「生きる力」を育む教育がしっかり推進される学校を目指しています。

〔国東市民病院〕 地域医療の中心を めざして

急性期医療や地域包括ケアなどを担う地域の中核病院が国東市民病院です。平成24年(2012)に大規模な改築と最新の設備や医療機器を導入。平成26年(2014)には回復期リハビリ病棟を増床、地域包括ケア病棟への転換などを経て、平成29年(2017)には創立60周年を迎えました。

近年増大する医療・介護ニーズに対応するために、平成29年(2017)には新たな「国東市民病院改革プラン」を策定し、市民の求める医療を適切に提供していくとともに、健康寿命を延ばすという観点から、地域包括医療・ケアを積極的に推進していきます。

国東市民病院は「市民



の健康づくり」と「地域医療の確保」の実現に向けて、国保直診病院として地域包括ケアの中核を担い、中心的な役割を果たしています。

国東地域の保健・福祉・介護分野の地域連携の核となって、国東市における地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいます。また院内の「すくすくルーム」では、病児病後児保育事業を実施しています。